

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日よりよい明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P4 こどもトラスト、SEEDCap情報等、コモンズの活動はこちらをご覧ください

【暑い夏こそコツコツつみたて】

まずは、先月の豪雨の犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げます。何か口座に関することでお困り事があれば何なりとお問い合わせください。

さて、今年は記録的な猛暑。こんな時には、投資についてもいろいろ考えるのではなく、投資の自動運転＝「つみたて投資」で、この夏をラクラクと乗り切りたいところ。そこで、今回はつみたて投資をされている方の声を紹介いたします。

2011年1月、当時13歳の娘さんの教育資金を作ろうとコモンズ30ファンドで毎月2万円のつみたて投資を開始された方が、「今年、娘が20歳になりました。これまで基準価額の推移は見ていましたが、口座残高はあまり気にしていませんでした。20歳になるので改めて口座残高をみるとなんと330万円くらいになっていて、夫婦でビックリ。7年半での積み立て金額が180万円ですから2倍近い。これで社会人になるまで大丈夫。本当にコモンズさんには感謝しています!」とのことでした。つみたて投資としての年率リターンは15%程度。この間、娘さんの成長とともにつみたて資産も順調に成長されたこととなります。

とはいえ、この7年半のつみたて期間中の国内株式市場を振り返れば、東日本大震災や75円に達するような超円高、チャイナショック、ギリシャ危機、英国のEU離脱、トランプ大統領の登場などによる大きな下落を何度も経験されたこととなります。

長期的なつみたて投資をされていると、そんなことすら雑音にしかならなかったようです。お客さまの大切な人

渋澤と伊井の「今月の想い」

生の節目で、お役にたてることは運用会社としてもとても嬉しいものです。

何も、株式市場と24時間対峙しなければ投資成果が出ない、、、なんてことはありません。

ゆったり、コツコツとつみたて投資による資産形成は、本当にシンプルなものです。猛暑の夏、改めてつみたて投資をお勧めしたいと思った次第です。

さて、6月の日経電子版の報道によれば、つみたてNISAの対象商品148本(4月23日時点)の制度開始となった1月から5月末までの運用成績ランキング(騰落率ランキング)で、コモンズ30ファンドは総合4位、日本株ファンドでは1位となりました(※)。

株式市場を取り巻く環境は不確実ですが、皆さまの人生の節目で喜んでいただけるように運用も引き続き、頑張ります。どうぞ、よろしく願いいたします。

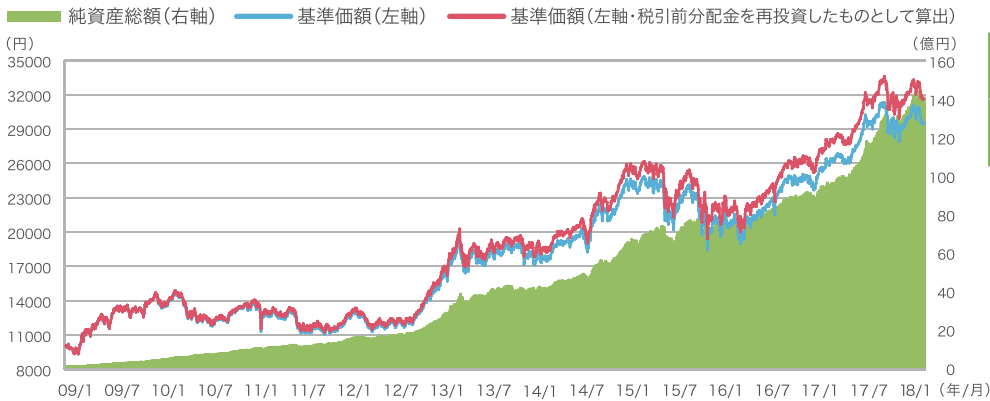
(※)運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井 哲朗

※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

基準価額の推移



ファンドのデータ

(2018年7月31日付)

基準価額	30,009円
純資産総額	14,603百万円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください)。
 ※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により減減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.0584%(消費税込)です。
 ※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

(2018年7月31日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
1.42%	0.17%	▲1.00%	13.91%	26.93%	80.89%	222.08%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

分配実績(1万口あたり、税引前)

第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)	第8期 (2017年1月18日)	第9期 (2018年1月18日)	設定来累計
200円	220円	0円	240円	250円	1,360円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

運用状況

◎運用レビュー

7月のファンドの月間リターンは1.42%の上昇となりました。

◎7月の個別銘柄リターン

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「エーザイ(+22.78%)」、「信越化学工業(+14.15%)」、「クボタ(+7.26%)」となりました。エーザイは、同社のアルツハイマー病治療薬の開発進展がポジティブ視されました。信越化学工業は、強みを持つ米国での塩ビ樹脂やカセイソーダの生産能力増強計画の発表が好材料となりました。クボタは、6月の大阪府北部の地震、7月の西日本を中心とした豪雨で各地に甚大な被害が出るなか、水道管や道路、河川などのインフラ老朽化が意識され、インフラ整備関連として注目されたものと思われる。下位3銘柄は、「SMC(▲7.75%)」、「資生堂(▲6.68%)」、「カカクコム(▲6.00%)」となりました。SMCは、中国で強みを持ちますが、米中貿易摩擦の激化で中国の設備投資冷え込みが不安視されました。資生堂は、米中貿易摩擦激化の影響で、業績を牽引する中国人顧客の購買意欲に陰りが出るのはと懸念されました。カカクコムは、4-6月の株価大幅上昇(34.37%上昇)の反動が出たことや、月末に発表されたぐらなびと楽天の資本業務提携に伴う競争激化などが株価の下押し材料となりました。

◎運用責任者メッセージ

シニア・アナリスト 上野 武昭

7月の内外金融市場は、米中貿易摩擦に対する懸念の高まりとそれに伴う中国株の下落、人民元安が注目されました。IMFも7月の世界経済見通しにおいて、2018年と2019年の世界経済の成長率3.9%を維持しつつ、貿易摩擦の長期化がもたらす経済成長のバラツキとリスクの高まりを示唆しました。また、月末の日本銀行の金融政策決定会合についても政策の変更(あるいは調整)の有無を世界中が注目しました。

国内株式市場は、こうした注目材料に対して様子見気分が広がる中、3月決算企業の4~6月期決算発表への注目が高まりました。業種別では、石油石炭、鉱業、銀行業などが上昇する相場となりました。

当ファンドでは、エーザイが新薬開発の進展などから相場高値を更新するなど、カカクコム、ユニ・チャームを含め3社が相場高値を更新し、ファンドの月間騰落率はTOPIX(東証一部株価指数)や日経平均株価を上回る1.42%の上昇となりました。引き続き、丹念な調査活動と企業との建設的な対話で、運用成績の向上に取り組んで参ります。こうした不確実な時代だからこそ、当ファンドにご期待ください。

◎投資委員会メンバー

最高運用責任者 伊井 哲朗

○伊井哲朗、渋谷健、鎌田聡、上野武昭、末山仁 / ○は最高運用責任者

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。

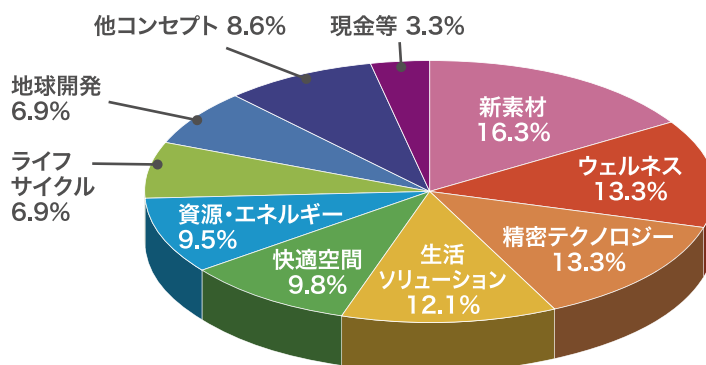
ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	96.7%	1.4%
現金等	3.3%	▲1.4%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比

(2018年7月31日付)



組入上位10銘柄

(2018年7月31日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく	3.8%
6301	コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力	3.8%
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.8%
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大	3.8%
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.7%
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku, 世界を代表する精密加工装置メーカー	3.6%
2371	カカココム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.6%
8113	ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.5%
6367	ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる	3.5%
6869	シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.5%

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

新規組入投資先

なし

今月のピック!

7月はエーザイの株価が22.78%上昇しました。同社のアルツハイマー病治療薬(開発品コードBAN2401)の開発進展が注目されました。アルツハイマー病は、認知症の原因疾患の一つです。エーザイと開発提携先であるバイオジェン(神経科学領域に強みを持つ米国医薬品メーカー)が、早期アルツハイマー病患者を対象としたフェーズ2試験(比較的少人数の患者を対象に新薬候補の有効性や安全性などを調べる試験)において、病気の進行を抑制する効果が見られたと発表しました。新薬開発の成功のためには、フェーズ3試験(多数の患者を対象に有効性、安全性などを確認する試験)の動向を注視しなければなりません。株価には、今後の新薬開発の成功を前提とした期待先行の面も含まれています。ただ、現状で、根本治療薬がないアルツハイマー病の治療薬開発へのエーザイの取り組みは期待したいところです。

シニア・アナリスト 上野 武昭

企業との対話

コモンズ30ファンドの投資先企業をお招きし、定期的に行っている「コモンズ30塾」。2018/6/22は、ダイバーシティをテーマにして、味の素の取組みについてお話をいただきました。

コモンズ投信会長渋谷健による開会の挨拶から始まり、運用部シニアアナリストの末山仁から、味の素について「5つの軸」と「コモンズの視点」について説明させていただきました。5つの軸とは、「収益力」「競争力」「経営力」「対話力」「企業文化」のことで、コモンズ投信が投資先企業を選ぶ時に、常に重視していることです。そして、今回のメインテーマであるダイバーシティへの取組みについて、理事/グローバル人事部長の高倉千春さまが登壇。

さらには、コモンズ30ファンドが行っている寄付のしくみである、SEEDCap第4回目応援先の認定NPO法人マドレボニー代表、吉岡マコさんにもダイバーシティについてお話をいただきました。

高倉さまからは、「私たち(味の素)は、事業を通じて解決に取り組むべき21世紀の人類社会の課題を、「地球持続性」、「食資源の確保」、「健康な生活」の3つとしました。そして、2014-2016年の中期経営計画では、これらの課題解決を図り、社会価値を実現することで新たな経済価値を創出し、事業の成長加速を目指す取り組みとして、「Ajinomoto Group Shared Value(ASV)」を掲げました。企業は、経済的な価値で勝負するものですが、同時に社会的価値もしっかり考えていかないと、これからは生き残っていきません。私たちは、ASVを通じた価値創造ストーリーとして、『食を通じて、家族や人と人がつながり、多様なライフスタイルを実現できる社会づくりに貢献する』ことを、真剣に、真面目に非財務分野の重要課題に入れていきます。

さて、ASVを実現していくためには、社員が必要なのは言うまでもありません。でも、画一的な発想しか出てこない組織では、この不確実な時代を生き残っていくことは出来ません。いろいろな発想こそが必要で、だからこそ多様性のある組織を作る必要があります。だからこそ、ダイバーシティ、そして働き方改革なのです。」というお話がありました。

(講演内容の詳細はこちらからお読み下さい)

<https://park.common30.jp/2018/07/30-npo.html>

コモンズ30塾は投資先企業の「見えない価値」を「見える化」することが目的の一つです。今回、なぜ同社がこれほどまでに働き方改革に取り組んできたのかという背景をより詳しく具体的に知るよい機会となりました。ダイバーシティ社会の実現に向け、高倉さま、吉岡さま、渋谷による対談もぜひお読み下さい。<https://park.common30.jp/2018/07/blog-post.html>

マーケティング部 福本 美帆



高倉千春さま

吉岡マコさま



第10回コモンズ社会起業家フォーラム参加申し込みを開始しました!

日時:10月14日(日) 14時~17時 場所 東京都文京区@文京学院大学 仁愛ホール

お申し込みはこちらから→<https://www.common30.jp/seminars/detail/694>

音楽で子どもたちに生きる力を、若者の想定外の未来を応援、食が人と組織をつくる社員食堂、多文化共生社会をめざして在日外国人支援、「チャリティーは楽しい」を目指す、ファッションブランド、無関心の打破をめざすウェブメディア、ゾウと森と人との共存、ひとりぼっちのない地域づくり、にんしんになつわるすべての困りごとを支援、学生による家族留学、様々な社会課題に取り組む社会起業家たちが今年も集結。マイク一本と想いだけを手にして展開する7分間のスピーチリレーにご期待ください。今年のテーマは「これまでしてきたこと、これからすること」。登壇者のひとりWITH ALSの武藤さんとの打ち合わせの様子をブログでご紹介しています。

ぜひこちらも併せてご覧ください。<https://park.common30.jp/2018/07/with-als.html>



SEEDCap 担当 馬越 裕子

お客さまの声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

【名古屋】はじめてのコモンズ



友人に誘われて参加しました。とてもわかりやすく勉強になりました。

積立・長期投資の必要性が良くわかりました。海外と比較してわかりやすかったです。



【福岡】運用報告会



コモンズが組入れている企業の具体的な理由を聞きたくて参加しました。堀場製作所の話が印象に残りました。

コモンズ30ファンドでつみたてNISAをしているのですが、現在月々5000円なので増額するのに実際に話を聞いて検討したいと思いました。また、どういう方々が運用しているのか興味があったので参加しました。



Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
【コモンズ30塾】「企業との対話」 統合レポートワークショップ「堀場製作所」& びわこ工場E-HARBOR見学	8月24日(金)	12:30～17:30	滋賀県大津市 (株)堀場製作所びわこ工場E-HARBOR)
それコモンズに聞いてみよう!(なんでも相談室)	8月8日(水)	19:00～20:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	8月14日(火)	13:30～15:00	
渋澤健が語る@広島 未来を信じる力を育むつみたて投資	8月7日(火)	19:00～20:45	広島県広島市 (RCC広島文化センター)
【神戸開催】コモンズ投信ファンド説明&運用報告	8月23日(木)	19:00～20:45	兵庫県神戸市(plugin078)
はじめてのコモンズ (ファンド説明会)	【お子さま連れ歓迎】8月13日(月)	10:30～12:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	8月15日(水)	19:00～20:30	
	【お子さま連れ歓迎】8月19日(日)	10:30～12:00	
	8月29日(水)	19:00～20:30	
コモンズのアナリストに聞いてみよう!(仮題)	9月18日(火)	18:30～20:00	東京都中央区 (CAFE SALVADOR BUSINESS SALON)
第10回 コモンズ社会起業家フォーラム	フォーラムの部	10月14日(日)	東京都文京区(文京学院大学)
	懇談会の部		

夏恒例! 「つみたてキャンペーン」のお知らせ

8月6日(月)～10月31日(水)、新規口座開設&月3,000円以上のつみたてプラン申込、もしくはつみたてのファンド追加、月3,000円以上の増額等をお申し込まれますと、500円分の図書カードを差し上げます!

詳細はこちらからご確認ください。

https://www.common30.jp/files/uploads/tsumitate_201808.pdf

今年もつみたて恒例!
つみたてキャンペーン 2018年
キャンペーン期間 8月13日(月)～10月31日(水)
今年是对象者全員にもれなく「500円分の図書カード」をプレゼント!
つみたてキャンペーン2018年8月よりスタート!
プレゼント対象者の条件はこちら
コモンズ投信で口座をお持ちでない方
コモンズ投信で口座をお持ちの方

販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	加入協会					つみたて NISA取扱
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物 取引協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第578号	○	○			○	
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第50号	○					
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○			○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○			○	○
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金)第2号	○					○
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第43号	○	○				
株式会社栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第57号	○					○
株式会社横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第36号	○	○				○
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第633号	○					○
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長 (登金)第1号	○	○				○
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○					
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第52号	○	○	○			
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○				○
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○					●
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第7号	○	○				●
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長 (登金)第6号	○					●
株式会社親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第3号	○					●
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第10号	○	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第164号	○	○				○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第142号	○	○	○		○	●
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第1977号	○					●
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長 (金商)第5号	○					●
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第56号	○					●
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第7号	○	○				
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長 (登金)第3号	○					

●はつみたてNISAのみ

■ コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくごお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

<p>価格変動リスク</p>	<p>当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。</p>
<p>流動性リスク</p>	<p>有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があります。この場合、不測の損失を被るリスクがあります。</p>
<p>為替変動リスクおよび カントリーリスク</p>	<p>外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。</p>

■ その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.0584%(税抜0.98%)を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見直し等は作成日時時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認のうえ、ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)
03-3221-8730

■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>